

令和4年度 学校経営方針 養父市立伊佐小学校

基本理念

養父市が育むところ豊かで自立する人づくり

学校教育目標

・憲法
・教育関係法規
・国及び県の教育方針
・市の教育方針

ふるさとを愛し 自らを高め 未来への
道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成

・地域の願い
・児童、保護者の願い
・教職員の願い
・学級経営方針

めざす学校像

- 1 「来てよかった」、「明日も行こう」と思える学校
- 2 共に学び、その成長を喜び合える学校
- 3 地域と共に歩み、信頼される学校

めざす児童像

知 主体的に学び、
自らを伸ばす子

徳 自分も人も大切にする子

体 命と健康を大切にし、
ねばり強くやりぬく子

めざす教師像

1 使命感と情熱にあふれ、
互いに高め合える教職員

2 子どもに寄り添い、
学ぶ楽しさを教えられる教職員

3 保護者や地域の声を聞き、
共に歩む教職員

本年度の重点目標

■ふるさとを愛し、集団の中で自己の有り様を考え、実践できる児童を育成する。

- 児童の主体性を育てる教育活動を推進し、「命の大切さ」「感動体験」「人や社会とのつながり」「自己有用感」を高め、自立して未来に挑戦する意欲や態度を育成する。
- 豊かな自然、地域に根ざした学校環境を生かした体験活動、地域の人材を活用した教育の推進を行い、「ふるさと伊佐や養父市の素晴らしさ」を実感させるとともに、ふるさとを愛する児童を育成する。

■知・徳・体のバランスを保持し、「確かな学力」を備えた児童を育成する

- 主体的・対話的で深い学びをめざし、授業改善、魅力のある授業、「学習タイム」、「ひょうごがんばりタイム」の充実による学力の向上を図る。
- ICTを活用する力を高め、多様な情報から目的に合った情報の収集、課題解決の方法を見いだすことができる能力を養う。
- 発達段階に合わせた「運動プログラム」を工夫し、体力や運動能力の向上を図るとともに、コロナ禍での健康・安全な生活を送るための知識と能力を養う。

■学校を中心とした関係機関との連携を密にする

- 学校を拠点として、家庭、地域、学校運営協議会等と連携したよりよい教育環境づくりを推進するとともに、学校から家庭・地域への効果的な情報発信を推進する。
- 教職員間のコミュニケーションと共通理解を図り、保護者および関係機関との連携を密にして、全児童のよりよい成長に向けた教育活動を推進する。